

海外事情研究所主催・高大連携事業

東京外国語大学

夏期世界史セミナー

—世界史の最前線 XI—

東京外国語大学では、本学の世界各地域の歴史学担当スタッフによる最新の研究成果を公開するとともに、高校で世界史教育を担当する先生の方々との対話を通じて世界史教育に新たな視座を示すことを目標に、今年も2日間のセミナーを実施します。なお、2日目の昼休みに意見交換会を設けます。皆様のご参加を心よりお待ちしております！

2019年7月24日(水)・25日(木) 東京外国語大学府中キャンパス 研究講義棟 227教室

1 日 目	24日 (水)	09:00~09:30	受付
		09:30~09:40	海外事情研究所所長挨拶 (小川英文)
		09:40~10:40	「世界史未履修」から10年後の高校世界史教育と地歴科目再編 (鈴木茂)
		10:40~11:00	質疑応答
		11:00~11:10	休憩
		11:10~12:10	講義1 近世京都の非人 (吉田ゆり子)
		12:10~12:30	質疑応答
		12:30~13:30	昼休み
		13:30~14:30	講義2 中央アジア概念から世界史記述を考える (木村暁)
		14:30~14:50	質疑応答
		14:50~15:00	休憩
		15:00~16:00	講義3 チェコスロヴァキア・ドイツ人の追放をめぐる —異論派の「歴史家論争」— (篠原琢)
		16:00~16:20	質疑応答
2 日 目	25日 (木)	09:00~09:30	受付
		09:30~10:30	講義4 教科書のなかのロシア (巽由樹子)
		10:30~10:50	質疑応答
		10:50~11:00	休憩
		11:00~12:00	講義5 世界で2番目の社会主義国の実態 —20世紀前半のモンゴル人の国家建設— (青木雅浩)
		12:00~12:20	質疑応答
		12:20~14:00	昼休み意見交換会・懇親会(学生会館ホール)
		14:00~15:00	講義6 戦争は女性を国民化したか —イタリアにおける第一次世界大戦— (小田原琳)
		15:00~15:20	質疑応答
		15:20~15:30	休憩
		15:30~16:30	講義7 写真が語る1940年代初頭の仏領インドシナと日本 —朝日新聞社所蔵写真から— (菊池陽子)
		16:30~17:00	質疑応答

◇参加条件・申込み方法等◇

■日程：2019年7月24日(水)・25日(木)
(2日間)

■会場：東京外国語大学 府中キャンパス
(東京都府中市朝日町 3-11-1)

〔会場アクセス方法：

西武多摩川線「多磨」駅より徒歩5分、
または京王線「飛田給」駅よりバス

■対象者：

1. 高等学校・予備校の世界史担当教員
2. 世界史教育・研究に携わる出版関係者
3. 教員免許取得を目指す本学の大学院生
(授業「世界史教育プログラム」の一環)

■受付締切：2019年7月12日(金)

■受講料：無料

■懇親会：無料

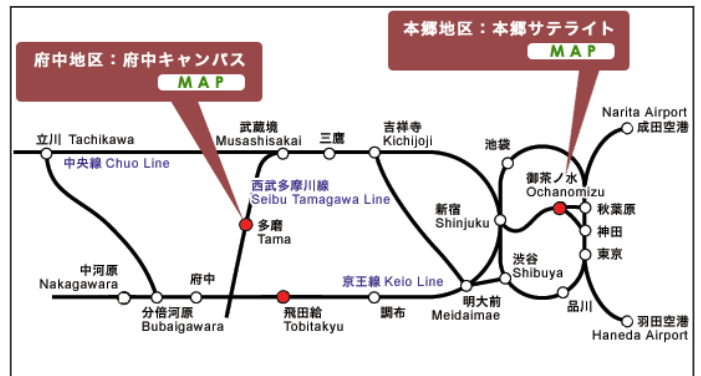
■応募方法

★下記 URL にて参加申し込みを受け付けます。
ウェブサイトのフォームにしたがって上記期間
内にお申し込みください。

応募ページ URL:

<http://ngc2068.tufs.ac.jp/igas/htdocs/>

※なお、宿泊が必要な方は、事前に宿泊先を確保した
上でお申し込みください。



【お申込み先】

東京外国語大学 海外事情研究所 申し込みフォーム:

<http://ngc2068.tufs.ac.jp/igas/htdocs/>
〒183-8534

東京都府中市朝日町 3-11-1
TEL: 042-330-5405

【お問い合わせ】

小川 英文 (海外事情研究所所長)
ifa@tufs.ac.jp

【企画・運営】

東京外国語大学 海外事情研究所
<http://www.tufs.ac.jp/common/fs/ifa/>